

どんな・スポーツ？

カローリング

・カローリングとは氷上で行うカーリングをフロアで手軽にできるよう考えられた新しいスポーツです。フロアコートで1チーム3人のプレイヤーが6個のジェットローラを交互にぶつけ合い、得点を競うゲームです。

●用具

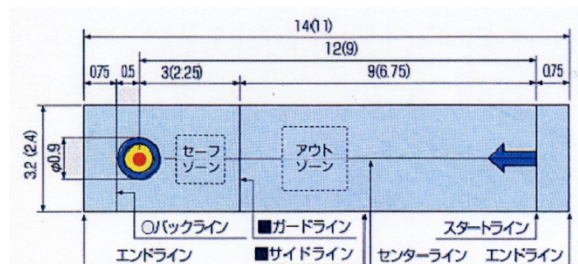
1. ジェットローラ(6個)直径 25.8 cm、厚さ 4.6 cm、重さ 3.7kg、裏面にベアリング入りのホイールがついているので床を軽快に回転走行する。色は赤・黒・黄・緑・青・橙の6色。
2. ポイントゾーン 94 cm正方形、厚さ 0.15 cmの特殊合成紙に標的となる直径 90 cmの円形が中心から赤・黄・青の3色カラーで印刷されている。

●スコアカード



●人数 3人対3人で行う

●コート



●投球の仕方

ハンドルを軽く握り、片膝または両膝をついた姿勢で床面でジェットローラを2～3回前後に滑らせ目標に向かい押し出すように投球します。手がラインを越えてもアウトにならないが、立ったり走りながらの投球、足がラインを越えた場合はアウトになる。

●ゲームの進め方

1. ジャンケンで先攻後攻を決め、先攻は橙・緑・黒、後攻は青・黄・赤の順でジェットローラを使います。
2. 先攻、後攻の順に交互にスローラインからポイントゾーンをねらって投球します。
3. 6つのジェットローラをすべて投球し終えたときに、1番ポイントの中心に近い方のチームが勝ちになります。勝ったチームは相手チームより優位のローラすべての合計が得点となります。(負けたチームは0点) 両チームポイントゾーンにローラがない場合は0点となり、次のイニングに移ります。
4. 勝利したチームが次のイニングの先攻となり、8イニング繰り返した後、その合計得点で勝敗を決めます。
5. 反則投球順を間違えると、アウト。未投球者がポイントゾーン近づくことはできない。

協議会だより

平成24年12月25日 第69号

発行・編集 大阪障害者スポーツ指導者協議会 広報部

大阪市東住吉区長居公園1-32 大阪市長居障害者スポーツセンター内

FAX 06-6697-8613

<http://osaka-adspo.org/>

2013国際親善女子車椅子バスケットボール大阪大会

2013年2月14日(木)～16日(土)

午前10時～

大阪市中央体育館 入場無料

参加チーム：オーストラリア・カナダ・中華人民共和国・日本

大阪府障害者スポーツ指導員等 現任者研修会

平成25年2月23日(土)

午後1時30分～午後4時45分

場所：ファインプラザ大阪

講義「障害者スポーツ指導員に必要なメンタルマネジメント能力」

講師 大阪体育大学 体育学部 スポーツ教育学科

教授 荒木 雅信 氏

実技研修「風船バレー・ディスクゴルフ」

講師 (公財) フィットネス21事業団 指導員

申し込み方法：平成25年2月8日(金)までに郵送・FAXで申し込みください

(定員50名・定員になり次第締め切ります)

問い合わせ先：〒540-8570 大阪府中央区大手前2丁目1番22号

大阪府障がい者スポーツ振興協会(大阪府：自立支援課内)

TEL：06-6944-9176 FAX：06-6942-7215

2012 大阪市ふれあい水泳大会

新川 豊美

平成 24 年 9 月 23 日（日）に大阪市舞洲障害者スポーツセンターにおいて、大阪市ふれあい水泳大会が開催されました。昨年度は東日本大震災の影響で、舞洲障害者スポーツセンターのプールが使用できなかったため、今大会は 2 年ぶりの大会となりました。また、今年度はオリンピック・パラリンピックイヤーであったこともあり、ロンドンパラリンピックで入賞された津川拓也選手が選手宣誓を行い、開会式に花を添えてくれました。

出場選手は就学前の幼児から壮年まで幅広く、それぞれの出せる力の限り精一杯に泳がれているのが印象的でした。また、今年はリレーの出場チームが多く、大変盛り上がりました。緊張感の中にも温かい雰囲気を感じる大会でした。そして、ボランティアの私たちにとっては元気を分けてもらった大会でした。

大きな大会に出場出来ない選手や機会の少ない選手はもちろんのこと、家族や関係者にとって、本大会の意義は大きいと思いました。今後も継続して開催してほしい大会の一つだと改めて感じました。選手の皆様、お疲れ様でした。

ボランティアに
行ってきました

シニア およごう会

相原 繁樹

今年はオリンピックイヤーで、いろんな感動と勇気をもらいました。オリンピック後のパラリンピックについても以前より報道されました。秋になり日本全体がスポーツの秋に向かっている中、長居障がい者スポーツセンターでも「2012 年エンジョウイ長居」が催された。私はその中のシニアおよごう会にボランティアとして参加しました。他人と競う（タイムを競う）のではなく、自分自身が楽しむ、共に泳ぐことで同じ空間、時間を共有する感じがしました。

招集係りでメンバーを招集する時も「〇〇さんは、プールサイドで見てたわ。」「△△さんはあそこにいてるでえ」と教えてくれスムーズに集まりました。コース順に座ってもらうのですが、視力障害のある人には、やさしく手をさしのべたり、足に障害のある人には、大きく空間を開けるなり、その人にお互い接していました。皆がみんなファミリーな雰囲気の中始まりました。スタートは、水中からや上から飛び込む人と個々それぞれに合ったスタイルでした。泳いでいる途中も周りから温かい声援があり、終始、ゆったりとした時間がすぎていきました。現実のあわただしい現状とは違いなごやかな、心がすんなりと「ほっこり」とした半日でした。記録後、パラリンピックに参加した 2 名の模範泳法もあり、インタビューもあり楽しく監督と選手の関係と夫婦の関係のエピソードもあり興味深く聞けました。来年もこの長居のプールで出会えることを楽しみにしています。

カーニバルキッズ2012（アミティ舞洲）

松浦 秀明

12 月 8 日（日）にアミティ舞洲にて 15 周年行事のひとつカーニバルキッズ2012が開催されました。内容は、1 F のアリーナ会場で、キッズ用車椅子の展示・試乗と作業・調整、ゲーム、福祉器具の出展（16 社）のコーナーがあり、2F のアリーナ観覧席会場で、ビームライフル体験、お菓子、弁当、ゲームのコーナーが設けられました。入場者数は、約 350 名で観覧者を含めると約 890 名近くの方が来られました。今回の役割は、入場者に案内を配布することと簡単な誘導という受付の補助でした。協議会から 8 名が参加しました。

初めて目にするキッズ用の福祉器具や介護器具が多くあり、介護器具の中に、日常生活で自分が使えそうな物もありましたので、勉強になりました。

今回のボランティアで、印象に残っているのは、歩行器具、足こぎ車いすと軽量で小さな車椅子に乗った 2 歳児位の女の子です。

歩行器具は、体を全てサポートすることができますので、体に力の入らない子どもさんでも使用することができます。使用するところを見ていましたが、非常にリズミカルに飛び跳ねるように楽しんでいるお子さんが見られました。また、軽量で小さな車椅子に乗って女の子は、自分の手で車椅子を操り、2 時間ほど楽しそうに、自慢げに笑みを見せながら、私たちの近くまで来て、疾走していました。来年も開催されるとお聞きしましたので、多くのキッズが訪れると良いと思いました

第 2 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会

松本 晃

12 月 9 日、日曜日に東大阪アリーナで行なわれた第 2 回全国知的障がい者水泳大会に行ってきました。この大会の主催は日本スイミングクラブ協会(JSCA)と云うところで、町にあるスイミングスクールの団体です。

我々がボランティア協力する障がい者の水泳大会では障がい者のことを良く知っている大阪水泳協会の先生方が中心になって大会を運営するのですが、今回はスイミングスクールの先生方なので障がい者のことを良く知らない人がほとんどです。

そういう訳で競技役員の中でも知的障がい者について良く知っている人が担当しないと大変なため招集、誘導、賞典、入退水介助を指導者協議会が担当しました。

毎年 9 月 23 日に実施されているふれ愛水泳大会のように誰でも参加できる大会ではなく、全国大会なので一定の記録をクリアしないと参加出来ないのも、問題行動を起こす選手は殆どいなかったのも、大会運営は大きなトラブルも無く順調に進行し無事終了しました。

いつもは、補助的なボランティアばかりの協議会の会員さんが、「主任として大変だったけど貴重な経験が出来ていい勉強になりました』と言うのを聞いていて我々、障害者スポーツ指導員が長年抱えているジレンマ（スポーツ指導員と言いながら補助的な仕事ばかり）を乗り越えるヒントが有る様な気がしました。

第12回全国障害者スポーツ大会



「ぎふ清流大会」



平成24年10月13日(土)～15日(月)

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある方が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある方の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの祭典です。



スタンドは超満員



歓喜の声援



炬火点火



平成24年10月13日(土)、岐阜メモリアルセンター長良川競技場で第12回全国障害者スポーツ大会の開会式が行われました。

空は青く、スタンドには選手団を迎えてくれる県民や応援に来てくださる方々でいっぱいになっていました。特に地元の小学生たちは、自分たちの前に都道府県選手団が行進すると、歓喜の声援を送っていました。選手団のみんなも手を振り応えていました。炬火が点火され個人競技・団体競技が始まりました。期間中はどの競技会場も熱戦でした。



大会の合言葉

心をひとつに日本再生

正式競技

個人競技

- ・陸上競技(身・知)
- ・水泳(身・知)
- ・アーチェリー(身)
- ・卓球(サウンドテーブルテニス(身)含む)
- ・フライングディスク(身・知)
- ・ボウリング(知)

団体競技

- ・バスケットボール(知)
- ・車椅子バスケットボール(身)
- ・ソフトボール(知)
- ・グラウンドソフトボール(身)
- ・フットベースボール(知)
- ・バレーボール(身・知・精)
- ・サッカー(知)



清流こよみぶね

竹で作った骨組みに色付けをした和紙を張り付けた巨大な数字行灯と、県材ひのきで形作った船東日本大震災復興支援コーナーに置かれていた

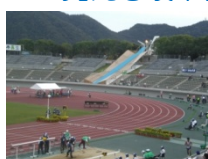
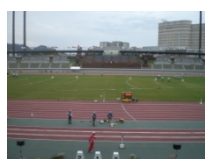


テントに付けてあるプレート（県材）と
応援メッセージが書いてあるのぼり

応援ありがとうございます
吉村先生と高橋先生



競技場から
見える岐阜城



今回の取材は陸上競技を中心にしました。
10月中旬なのに気温はいつもより高く少し汗ばむぐ
らいでした。陸上競技場からは岐阜城を見上げること
ができ、自然がたくさんある環境でした。
競技は競走・跳躍・投てきと分かれ緊張の中、選手
たちはメダルを目標に頑張っていました。またその中
で練習の成果が形として大会新記録も出ていました。
(広報：松浦)

大会新記録

選手団名	選手氏名	競技名	種目	障害区分	年齢区分	性別	記録	備考	旧記録
大阪府	木下麻奈美	陸上競技	100m	22	1部	女子	15秒24	大会新記録	15秒55
大阪府	吉村 尚己	陸上競技	100m	1	2部	女子	16秒86	大会新記録	17秒04
大阪市	白石 進	陸上競技	200m	27	1部	男子	22秒87	大会新記録	22秒88
大阪市	橋 良雅	陸上競技	立幅跳	28	少年	男子	2m83cm	大会新記録	2m77cm
大阪府	木下麻奈美	陸上競技	走幅跳	22	1部	女子	3m90cm	大会新記録	3m26cm
大阪府	松本 哲昇	陸上競技	走幅跳	28	青年	男子	6m33cm	大会新記録	6m30cm
大阪府	岡部 和人	陸上競技	砲丸投	5	2部	男子	12m53cm	大会新記録	12m07cm
大阪府	大橋 美波	陸上競技	砲丸投	25	1部	女子	8m24cm	大会新記録	8m08cm
大阪府	中島 恵美	陸上競技	ソフトボール投	28	少年	女子	54m91cm	大会新記録	53m31cm
大阪府	日高 舞子	陸上競技	ジャベリックスロー	28	青年	女子	28m01cm	大会新記録	25m43cm
堺市	秋山 正輝	陸上競技	ジャベリックスロー	22	2部	男子	31m04cm	大会新記録	18m19cm

●個人競技 メダル獲得数

選手団	選手 延数	陸上競技			水泳			アーチェリー			卓球			フライングディスク			ボウリング			合計		
		金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅
大阪府	124	31	10	9	10	8	1	0	1	0	4	4	1	9	3	3	0	1	2	54	27	16
大阪市	81	10	8	9	8	3	2	1	0	0	2	3	0	2	2	3	1	1	0	24	17	14
堺市	38	6	6	3	0	4	2	0	0	0	1	1	1	3	0	1	1	0	0	11	11	7

●団体競技

バレーボール（聴覚）大阪市 準優勝